

平成25年度 第1回倉渕地域審議会における質疑一覧

[平成25年5月31日開催]

1 倉渕地域の事業推進状況に係る質疑

内容区分	No	質疑	回答
小栗の里整備事業について	1	実施目的に「情報発信基地の要素を持った」とあるが、どのような情報発信の手段を考えているのか。	<p>実施目的である「倉渕地域の農産物や自然、観光などを活用した、情報発信基地の要素をもった施設を建設する」に対しては、施設の建設にあたり「道の駅」としての利用を進めているところである。</p> <p>「道の駅」は、道路情報や歴史・文化、名産品や観光地などを紹介する案内板や資料、また、物産販売コーナーの設置など地域の情報を発信する基地になると考えている。</p> <p>また、市の指定管理者が企画する展覧会やイベントなどの開催も可能となり、更にはウォーキングコースやマップの作成などを計画している倉渕地域づくり活動協議会との連携を図ることも考えられる。</p>
橋りょう再整備事業について	1	<p>烏川橋の仮橋が狭く感じ、相互通行できるかを勉強会の時に質問し、相互通行が可能であるとの回答を頂いた。</p> <p>しかし、橋を渡り中学側の市道に接続する所はどう見ても狭く、中学生が数多く通るため危険ではないかと心配している。そのことについて何か対策があれば教えて欲しい。</p>	<p>烏川橋の仮橋は5.2mの幅があり、すれ違い通行が可能であるが、学校側の仮設道路の出口のみ若干狭く、相互通行できない幅となっている。これは、橋の架設の作業スペースを確保するために、交互通行で対応できるのではないかとということで、若干狭くした経緯がある。</p> <p>今後ご不便をかけないように仮設道路の使用を開始する前にすれ違いできる幅を確保できるよう検討したい。</p>

## 2 その他の質疑

内容区分	No	質疑	回答
統計調査について	1	<p>合併に伴い会議場所等が一極に集中する方法も効率的かとは思いますが、支所毎に調査協力員の選出条件が違う中で一律の対応をするのはいかがなものか。</p> <p>説明会を昼夜二部構成で行う、または支所で開催する。また、書類の提出は支所を経由して行うなどの対応を検討願いたい。</p>	<p>調査により内容が様々で、説明方法も異なる。例えば国勢調査の場合は、指導員説明会を行った後に指導員から受け持ちの調査員への説明として各支所や公民館などで説明会を行い、調査票の提出については指導員毎に提出先と提出日を設けて実施した。また、指定提出先までの都合がつかない場合は、支所を経由して対応をさせていただいた。</p> <p>今後、統計調査の内容や規模により地域性を考慮して対応したいと考えている。</p>
通学支援について	1	<p>本年度より高校生等の通学補助金が交付されることになり、「良かった」という親の声を耳にしている。</p> <p>通学支援で20,000円を超える額を補助するとあるが、20,000円を基準とした理由を教えてください。</p> <p>また、事業実施から現在までの申請件数を教えてください。</p>	<p>20,000円の根拠は、1ヶ月の定期券の額が20,000円程度の区間の路線については運行本数などの利便性がある程度確保されていると考えたからである。</p> <p>この制度は、運行本数が少ない上に通学に要する費用が高額となる区間について補助金による支援を行うというものである。</p> <p>具体的に地域の路線バスをみると、高崎駅方面のバスについては、6時30分権田車庫発のバスがある。これが高崎駅に着くのが7時42分である。次のバスが7時10分権田車庫発で、高崎駅着が8時27分である。便数が非常に限られている状況である。一方、室田営業所から高崎駅方面への路線バスは朝6時から20分おきに運行されている</p>

内容区分	No	質疑	回答
通学支援について			<p>という状況であり、明らかに利便性に違いがある。また、高崎駅までの1ヶ月の通学定期の料金について比較すると、権田車庫から高崎駅までは28,630円であるが、室田営業所からは21,990円である。費用負担の面でも差があることが明白である。なお、基準額は室田営業所からの定期の価格や倉渕・榛名地域だけでなく、他地域の状況なども考慮し、20,000円とした。</p> <p>申請件数は4月から5月30日までの全体の延べ数で30件である。地域別では、倉渕地域28件、吉井地域1件、また、旧市内の石原町から尾瀬高校に通う人が対象となっている。</p>
通学支援について	2	<p>補助対象が定期利用者に限られているが、高校の所在地や便などによって止むを得ず片道だけバスを利用する生徒もいる。保護者と直接話し合う機会を設けて実際の要望を反映できないか。</p>	<p>制度目的は保護者の経済的負担の軽減及び公共交通機関の維持である。</p> <p>今のところ、現在の制度により補助金を交付していく予定であるが、今後、制度の検証は必要と考えている。その際には、保護者の意見を聴くことも重要と認識している。特に倉渕地域の皆様にはご協力をお願いしたいと考えている。</p>
不法投棄について	1	<p>道路愛護に参加した時、多くのゴミが道路脇に捨ててあるのに驚いた。高崎市独自の条例の制定や立看板の設置な</p>	<p>廃棄物処理法で、「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」と定められており、この規程に違反した者は5年以</p>

内容区分	No	質疑	回答
不法投棄について		ど対策を講じられるか。	<p>下の懲役若しくは1千万円以下の罰金に処するとされている。また、群馬県条例でも同様の規定があり、「違反した者を5万円以下の過料に処する」とされている。このように、法律に加え県条例も制定されているので、市条例は制定していない。</p> <p>立看板設置等については、立看板は効果が弱く、また、不法投棄を誘発させ景観上も見苦しいといった理由から、最近では設置が少なくなっている。しかし、倉渚支所管内においても不法投棄の事実はあるので、関係部局と連携を図り、また、パトロールの強化や啓発活動の更なる充実を図り不法投棄防止に取り組んでいきたいと思う。倉渚支所においても、定期的なパトロールを行うとともに、必要などころを見定めた看板の設置を考えていきたい。</p>
ドクターヘリの離着陸場について	1	ドクターヘリの離着陸に倉渚グラウンドが利用されているが、近くに倉渚こども園があるので子ども達が動揺しないか心配である。他に離着陸できる場所はあるか。	<p>倉渚地内のドクターヘリの着陸について、いわゆるランデブーポイントはお指摘の倉渚グラウンドの他に倉渚中学校、倉渚小学校、旧川浦小学校及びロイヤルオークカントリークラブの5ヶ所が指定されている。また、隣接の榛名地内、松井田地内においても、複数のランデブーポイントが確保されている。</p> <p>ドクターヘリを要請する事案が発生した際は、これらの中から発生時間や発生場所、施設の利用状況などを総合的に判断し、最も安全かつ有効なランデブーポイントを選定</p>

内容区分	No	質疑	回答
ドクターヘリの離着陸場について			して救急隊等とドクターヘリが連携して活動することになっている。
市営住宅について	1	倉渕地域に住みたいという話を聞くことがある。 倉渕地域の市営住宅の建設計画はどのようになっているか教えていただきたい。	現在、倉渕地域には43戸の市営住宅及びふるさと住宅がある。 合併後、上原地区に第1期6戸第2期6戸の計12戸のふるさと住宅を建設したが、一部の用地は過疎対策事業に活用することを目的に取得されている。子育て世代の定住促進や地域の活性化などに繋がるよう、地元の声も聞きながら過疎対策に資する事業等の用地として活用したいと考えている。
美州カントリー倶楽部の跡地利用について	1	美州カントリー倶楽部の跡地利用について、メガソーラーなどの話が新聞報道されていたが計画内容について教えていただきたい。	新聞報道前に地元の方達等にお話はさせていただいたが、その後具体的に話を進め、6月26日に建設業者が決定することになった。 美州カントリー倶楽部は平成6～7年くらいまで工事を進めていて、ほとんどのコースができ上がり、降雨時の泥の侵食防止工事なども終わっている、また、調整池や砂防ダムもでき上がっていたので、そのような状況を踏まえての跡地利用を考えてきた。 ソーラー発電には100ヘクタールのうち20ヘクタールを使うことになっているが、これは北関東でも最大の発電所になると思われる。

内容区分	No	質疑	回答
美州カントリー倶楽部の跡地利用について			<p>発電量は8メガワット、8,000キロワットで3,000世帯分の電気を賄う。倉渕地域が1,500世帯程度であるので、倉渕地域の倍くらいの世帯の電気を1年間賄えることになる。</p> <p>完成時期は、業者が6月26日に決まり、その後工事に入るので1年半くらいはかかると思う。</p> <p>送電線を美州カントリーまで延ばす作業を東京電力が行うので、地域の方にご迷惑をかけると思う。</p> <p>開発途上で、水が出るなど、心配もする方もいるかと思うが、砂防ダム等の対策ができていますので、それほど心配はない。具体的な工事のやり方などは決定次第説明する。</p> <p>工事業者には、8メガワットのソーラー発電を造る他に、サッカー場を1つ、また、残っている1ホールに桜を植え、桜の里のようなものを造るという条件を出している。</p>